

消費者と提携し地域農業を守る

下郷農協



2019

9 No. 697

September



大地の恵みに感謝して そうめん流し交流会

憲法9条改憲阻止を

強権・偽りの政治では平和には向かえない

代表理事組合長 矢崎 和廣



改憲勢力「3分の2割れ」

7月21日に参議院選挙が投票され、自民・公明・維新などの改憲勢力が、改憲の発議に必要な議席3分の2を割る結果となりました。

そして、自民党は改選比で9議席減らし、参議院での単独過半数を大きく割り込むことになりました。2016年の参議院選挙で27年ぶりに過半数を獲得しましたが、今回の選挙でもまたもや大きく割り込む結果となったのです。

それにもかかわらず安倍首相は、参議院選挙の結果について「国民の皆様からの力強い信任をいただいた」と述べ、厳しい審判には触れる事はありませんでした。

それどころか自民党幹事長代行は、「有力な方を議長に据えて憲法改正の体制を国会として行っていく事が極めて大事」と

発言する有様で、政権の「おごり」を表す象徴のような発言でした。

選挙の結果を真摯に受け止めて、平和憲法の改憲への道は諦めて欲しいものです。

74回目の終戦の日

そのような中、8月15日は1945年8月15日の終戦から74年になりました。

「改憲勢力3分の2割れ」の結果にも安倍首相は、「審判は下った」と都合の良い解釈で居直り、憲法9条に自衛隊を書き込む改憲への動きを加速させようとしています。

このような強権政治や国民を欺く政治を許せば、民主主義は壊され、また戦争へと進んで行く事は過去の歴史も証明しています。

全国戦没者追悼式で安倍首相は、「戦争の惨禍を二度と繰り返さない。歴史と謙虚に向き合い、どのような世にあっても、この決然たる誓いを貫いてまいります。」と式辞の中で述べています。

戦争は二度と繰り返さないと強調したことを、嘘偽りなく本

当に実行してほしいものです。また、新しく即位された天皇皇后両陛下も国の象徴として、大戦に対する「深い反省」の上で、不戦を誓い平和を希求する意思を表明した事は、同じ世代に生きている私たちにとって考えを一にできるようでした。

今なお続く課題

安倍首相の言う「歴史と謙虚に向き合う」という点では、日本企業に賠償命令を出した韓国最高裁の「徴用工判決」をめぐり、日韓が輸出規制などで対立し、経済問題にまで発展しています。

別府・湯布院など観光地でも、これまでに比べ韓国からの旅行者が激減している状況であり、歴史を顧みることが未来へと進むことになり、政治という場ですっきりと対応していかなければ最悪の道へと進むように思われてなりません。

「慰安婦」問題や中国大陸からの「強制連行」、そして「徴用工」問題など、戦争による大きな責任が問われ続けている大きな課題の解決も、私たちの暮らしに関わる大変大きな問題であり、強権・偽りの政治では到底解決できるものではありません。

米国優先の政治も転換を

そういった点でも、米国優先の政治からの転換をしなければ

日本は変わる事は無いと感じます。

この間ずっと続けてきている米国優先、大企業優先の政治の中で私たちの暮らしが良くなったと感じている国民が何人いるのでしょうか。

消費税も3%から始まり、10月からは10%になります。

介護、年金、子育てなどが良くなっているのでしょうか。

輸出大企業など一握りの企業が儲けの多くを貯められている状況がベストなのかと思います。

農業分野も輸出できるような大規模経営を優遇し、補助金も一杯出していますが、多くを占める家族農業は対象にもならない上に、後継者や過疎の問題にも直面し、地域の農業は衰退の一途です。

そのうえ、TPP、日欧EPAなどにより輸入も増加し、食糧自給率も下がる一方です。

ここでも政府は「自給率45%以上を目指す」などと言い、偽りの政治を続けています。

今の農業政策で自給率が上がるはずがありません。

政府には、日本の食糧は100%日本の大地から生産できるような農業政策に早く方向転換してほしいと思います。

生きて行くための「食べもの」という武器を他国に握られてしまう危機が間近に迫っています。

こんにちは！デイケア元気村です



朝晩は少し涼しくなり過ぎしやすくなってきました。日中はまだまだ厳しい暑さが続いていますので、体調をくずされないよう気をつけてください。水分補給もしっかり行ってください。

今回のメニューは、お楽しみレクリエーションでおやつ作りをしました。今回は、クレープやフルーツパフェやお好み焼きでした。

クレープは甘いものではなく、レタスやハムやスライスチーズなどを巻いたものを作りました。フルーツパフェはメロン・黄桃・バナナを利用者皆さんで切り、アイス・生クリーム・ウエハースなどで盛り付けをしました。皆さん、「おいしい」と召し上がっていました。

デイケア元気村

TEL 56-2385

当番医のお知らせ
9月22日(日)9時～17時、下郷診療所は日曜当番医です。

TEL 56-2631



手軽に健康 手指体操

季節の変わり目も健やかに

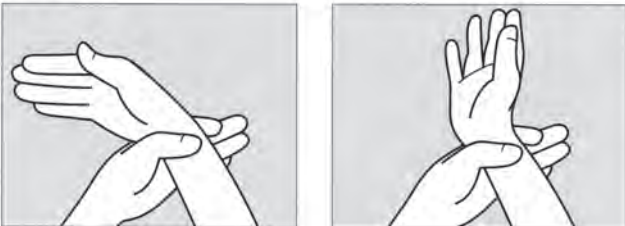
健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄

手首の曲がる部分には、内側と外側にそれぞれ3カ所ずつの重要なつぼがあります。内側のつぼは内臓や呼吸器系、外側のつぼは内臓や消化器系と関係が深いといわれています。これら六つのつぼに同時に刺激を与える体操で、季節の変わり目の不調に備えましょう。正確につぼの位置を探す必要はありません。反対側の指で手首の曲がる部分を押さえるだけでOKです。つぼを

押さえた状態で手首を返せば、さらにつぼに刺激が入ります。このとき、押さえる指に力を入れ過ぎないことがポイント。手首が動かせる程度に力の加減を調整しましょう。まだ暑さが残る時期。夏の疲れが出やすく、不調が起こりやすい時期でもあります。不調や痛みが起こる前に手指体操をマスターして、日々続けることより効果的です。

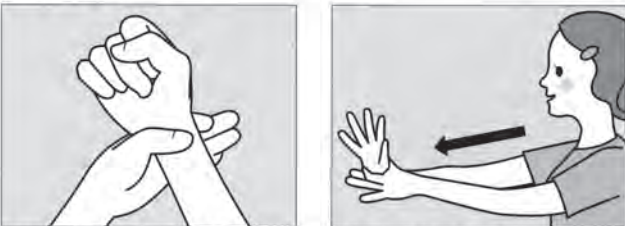
手首のつぼを押す

ステップ1



(1) 右手首の内側は左手の親指で、外側は人さし指で押さえます。手首の力を抜いてリラックスさせます。そのまま15秒間、右手首を上下に優しく振り、手首のつぼを刺激します。同様に左の手でも行います。

ステップ2



(2) 右手首全体を左の手指で押さえた状態で、右のこぶしを握ります。鼻からゆっくり息を吸います。

(3) ゆっくり息を吐きながら指先と腕を伸ばします。そして息を吸いながら指を握り、(2)に戻り、5回往復します。同様に左手首でも行います。

ワクワク！
サマーキャンプ

幼稚園児が下郷で貴重な食・農体験

8月8～9日、大分市明野南にある学校法人ルナ幼稚園（阿部ルリ子園長）の年長組園児ら約100人が給食食材産地の下郷を訪れ、食育と野外体験の一環として恒例のサマーキャンプを行いました。

「子どもたちに食べ物の本当の味と食材になるまでの過程を知ってもらいたい」との想いで始まった恒例のサマーキャンプは、台風8号の影響で二日間延期して開催、今年で18回目を迎えました。

おいしいネ



白い部分
見つけえ～



10張りのテントが並ぶ鎌城公民館グラウンドに到着した園児は、昼食のあと受け入れに協力いただいた酪農・養豚生産者や野菜畑へ3班に分かれ出発しました。

生まれて3日目の赤ちゃん子牛とふれあったり、先生からのクイズで六白黒豚の白い部分（4足・鼻・尻尾）を探したり、ゴボウ掘り体験では数人がかりで「うんとこしょ！、どっこいしょ！」の掛け声でゴボウを掘り上げ、最後は牛乳工場でソフトクリームを美味しそうに食べていました。

夜はドラム缶風呂や満天の星空の下でのキャンプファイヤーと花火、翌早朝には乳しぼりやカブトムシ獲りを体験、元気いっぱいたくさん楽しい思い出を作っていました。

子うし
かわいいね～♪



うんとこしょ
どっこいしょ



うまくてできるかなあ～



稲の生育状況を確認する生産者

7月20日、健康米生産組合（鷹崎満行組合長・会員20名2法人）は会員他9名が参加して恒例となっている夏の圃場めぐりを行いました。

当日は雨が心配されましたが、幸い午前中は天気を持ち、参加者の圃場を見て回りました。

今年は6月下旬から雨や曇りの日が続いたため、田植え時期の違いが稲の生長に出ている圃場もありました。

圃場めぐりは生産者同士の情報交換の場でもあり毎年2回行っています。

次回は9月中旬を予定しています。

健康米生産組合が
圃場めぐり

大地の恵みに感謝し、生産者と消費者がそうめん流しで交流

7月21日(日)、下郷麦部会が下郷鎌城地区の麦刈りのあとに圃場で、第6回そうめん流し交流会を開きました。

同部会は、「地元粉を復活させよう」と8年前から化学合成農薬・化学肥料を一切使わず、鳥獣被害に悩まされながらも丹精込めて15畝の畑で小麦の栽培を続けています。

今年のそうめん流しは梅雨時期とかなり雨の中の準備となりましたが、前日に竹を切り出し全長60mにつなぎ、テントを張りぬかるんだ圃場で作業を進めました。

当日は、開催時刻の頃には雨も上がり県内外からたくさん子ども連れの家族が集まり、そうめ

んのほか、地元新鮮野菜のサラダや耶馬溪牛乳を使ったソフトクリームなどで会場はにぎわいました。



知ってる？ いろいろな米粉の使い分け

お米で健康

管理栄養士・フードスタイリスト ● 大槻万須美

中秋の名月には、五穀豊穡(ほうじょう)を祝い、団子をお供えして美しい月を楽しむ習慣があります。

団子を手作りするときには、どんな米粉を使えば良いのか迷う場合もあるのでは？ 米粉を原料とした粉にはいろいろな種類がありますが、製法や特徴も違うため、目的に合った米粉を選ぶ必要があります。

●うるち米を原料としている米粉

上新粉…うるち米を精白し、水洗い後に乾燥させてひいた物。お湯で練り、蒸してつき、成形して使います。水を加えてこねてからゆでも、餅のような粘りは出ません。草餅や団子、かしわ餅、いろいろな歯応えや風味のある和菓子に向いています。

●餅米を原料としている米粉

白玉粉…餅米を精白し、水洗いの後、水と一緒にうすで



ひいて沈殿物を乾燥させた物。粉が細かいため、滑らかでもちもちした食感が特徴。白玉団子や大福に使われます。冷やしても固くならないため、あん蜜やかき氷のトッピングにも利用されます。

餅粉…餅米を精白し、水洗い後に乾燥させてひいた物。白玉粉よりもきめ細かく、大福餅や求肥などに使われます。

道明寺粉…精白した餅米を蒸して乾燥させてから粗くひいて粉にした物。関西風の桜餅に使います。

●うるち米・餅米を原料としている米粉

団子粉…うるち米と餅米を精白し、浸水後にひいて乾燥させた物。製品によってうるち米と餅米の割合が異なり、うるち米の入った分だけ腰の強い団子になります。みたらし団子など串団子に向いています。

白玉粉、餅粉、団子粉は、水を加えてこねて成形した後、熱湯でゆでて使えるため、食感の差はありますが代用は可能です。それぞれの粉の特徴を生かして上新粉などとブレンドして使うこともあります。仕上がりに合わせて米粉を上手に使い分けましょう。

65歳以上必見!

シニアのための 農作業安全

高齢者の農作業事故が増えています。
なぜ事故は起こるのか、
どんな事故が多いのかなど、
現状を知ることによって、
事故防止に役立てましょう。

解説／人間工学専門家 石川文武



イラスト：MORRデザイン事務所

1

今や65歳以上が農業の主役!?

2018年のデータによれば農業就労者は約175万人(男54%、女46%)でした。そのうち65歳以上の高齢者が約120万人となっています。農村の高齢化率は2015年の31.2%から2040年には38.9%になると予測されています。

新規就農者は2017年に約5万6000人、65歳以上が約1万5000人となっており、定年婦農、また新規就農の方がかなり多いことが分かります。ただし、新規就農者よりも多くの離農者がいることも確かです。就農者全体が減少傾向にあります。雇用就農も含む新規就農者のうち非農家出身者が3分の2を占めています。これらの新規就農者が、農業機械の操作などについてどれだけ技術研修を受けているかは把握されていません。

2

死亡事故の8割以上が高齢者!

2017年の農作業死亡事故件数は304件でそのうち高齢者が84%を占め、就農割合よりもはるかに高く、また、図に示すように、高齢者の死亡事故率の割合が継続的に高くなっています。10万人当たり件数では高齢者死亡事故率の21.2人に対し、65歳未満は7.9人と、高齢者の死

亡事故を減少させることが急務です。各種の調査結果を分析すると高齢者以外では死亡事故は少ないが負傷事故が多い。高齢者では負傷事故は少ないが死亡事故が多いことが分かっています。また、女性の場合は熱中症で亡くなる例が近年増えており、これが女性農業者の死亡事故率上昇の一因となっています。

この原因として、高齢化に伴う心身諸機能の低下を自覚せずに作業していることが挙げられます。視力・聴力の低下、関節運動度の低下、周囲の状況変化の把握が不十分になること、俊敏性の低下、新規導入した機械やシステムに対する訓練等の軽視、連絡合図方法の不徹底などです。

農業は今後、スマート農業の展開などコンピュータが組み込まれた農業機械が多くなり、農機の操作も従来とはまったく変わってしまいます。

これらの新時代の機械に十分な対応ができない方あるいは狭小な中山間地域での作業を行う方は、作業効率などが向上しないかもしれませんが、従来の使い慣れたシステムでの営農を考えると良いでしょう。

自分の心身諸機能の低下程度を体力測定や認知機能検査などで確認し、安全第一で農作業に取り組むことが大切です。このことはご本人だけに任せるのではなく、ご家族、近隣の方や普及員、営農指導員などの適切なアドバイスが必要です。

高齢者自身による 農作業安全の取り組み



1シーズンに一度は
取扱説明書を読む

取扱説明書やカタログに
記載されていない使い方はしない



点検整備を定期的に行い、
自分でできないときは
整備業者に依頼する



自分の技術力や
体力を過信しない



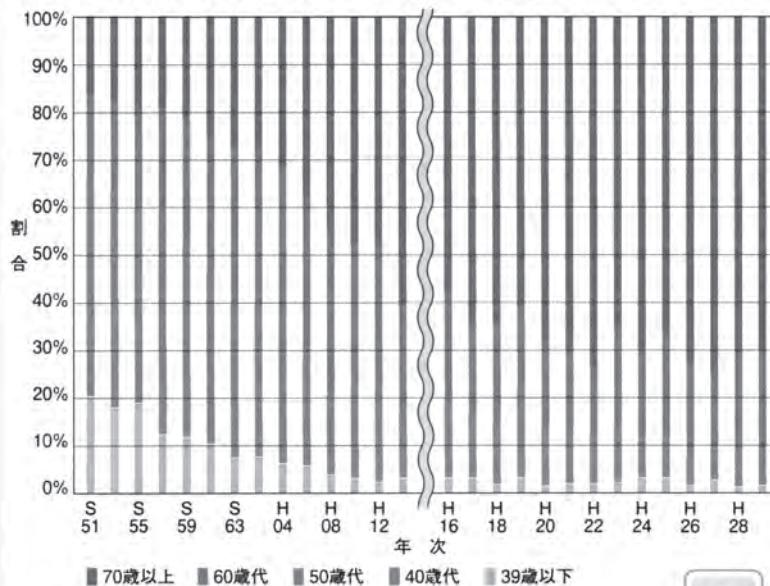
1人作業時は「どこで
何の作業をするか」を
家族に知らせるとともに
ホワイトボードなどに
書き込んでおく



休憩時間を
必ず設定し実行する。
「あと少しだから
続けよう」はやめる



■年齢階層別死亡割合の推移(農林水産省資料より作図)



3

高齢者自身の事後処理も大切

農作業死亡事故件数は10万人当たり16.7件と他産業に比べて高く、これを建設業の同6.5人、全産業の同1.5人にいかに早く近づけるかが大きな課題となっており、そのため行政や企業、研究機関が規制・改良・事故分析・安全指導などに取り組んでいます。

しかし個別経営が多いわが国の農業では、労働基準法や労働安全衛生法に抵触しても強い指導が行き届きにくいのが現状です。今後、法人化が進めば安全衛生管理は向上するでしょうが、効果が目に見えてくるには時間がかかりそうです。どんなに注意していても時には失敗する

のが人間です。ヒヤリハット体験があれば仲間とその体験と、ヒヤリで済んだことを説明し、情報を共有しましょう。それが地域での事故防止につながります。事故が起きたらまず原因調査です。その調査は「再発防止」のために行うのですから、直接原因だけでなく間接原因も詳しく調べましょう。

残念ながら事故をゼロにはできません。けがの場合には止血や添え木を当てるなどファーストエイド(急なけがに対しての最初の治療行動)を行います。意識がないような場合にはAED(自動体外式除細動器)を使って心肺蘇生を行い、救急隊に引き継ぎましょう。第一発見者が適切な処置をしたかどうかは救命の分かれ目になります。応急手当てについては、お近くの消防署か日本赤十字社で講習を受けられます。

購買ふれあいの店

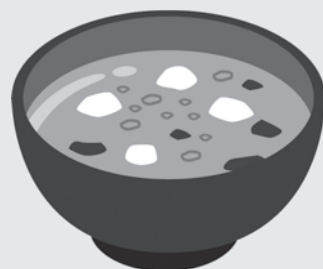
9月16日（月・祝）は「敬老の日」です。

敬老の日は、「国民の祝日に関する法律（祝日法、昭和23年7月20日法律第178号）第2条によれば、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨としている。」とあります。

そこで購買ふれあいの店では、9月16日（月）にご来店いただいた60歳以上の方々全員に「即席みそ汁（1食）」をプレゼントします。

ご来店の際には年齢の証明ができる運転免許証・保険証などご持参ください。

がんばってこられたの方々のおかげで今があることに感謝いたします。



9月ポイント2倍セール お買い得情報!!

9月28日（土）は毎月恒例のポイント2倍デーです。

秋の夜長を楽しむ「読書」もいいですが、「酒のつまみ」も必要では…？

9月は冠地どりのワンコイン（500円）企画!!

JAS認証のおおいた冠地どりは、「平飼い」の開放的な鶏舎で、鶏の健康・食の安全を第一に考え、抗生物質を使わずに“のびのび”育てた鶏です。

冠地どり からあげ（衣つき）（冷凍）

冠地どり モモ・テバ焼肉（冷凍）



*その他にもたくさんのお買い得商品を取り揃えております。

「お誕生日は下郷農協へ行こう!!」

キャンペーン

お誕生日の前後1日の3日間、2,000円以上
お買上げ毎にポイント2倍（1回限り）。

購買ふれあいの店

直通電話：0979-56-2225

営業時間：平日 8：30～18：30

土・日・祝日 8：30～17：00

月曜日：牛乳の日 火曜日：冠地どりの日

水曜日：お豆腐の日 木曜日：お魚の日

毎日お得な商品を販売しています。

第63回 下郷農協まつり

と き：2019年11月10日(日曜日)〔雨天決行〕
10時開会

ところ：下郷小学校グラウンド(下郷農協本所隣)

◎出店・ステージでの出演者募集中!

お問合せ：まつり実行委員会事務局

(下郷農協 管理部まで TEL0979-56-2222)

「ふれあいの店」
休業のお知らせ

購買部ふれあいの店は10月1日(火)決算棚卸、11月10日(日)下郷農協まつり開催のため、休業とさせていただきます。ご迷惑をお掛けしますが、何卒よろしくお願い致します。

人事異動

(昇格)

8月1日付けで中島真誠(牛乳加工工場長)が、牛乳加工部部长へ昇格しました。「なお、工場長職を無くしたため副工場長は課長へ名称変更となりました。」

加工用カボスの受取について

加工用カボスの受取を行います。カボスをお持ちの方は出荷をお願いいたします。

・受取日…10月24日(木)
・受取時間…13時～16時30分
・受取場所…惣菜工場裏プラットホーム
・受入価格…Kg当たり50円(税込み)
(出荷時間に持込が出来ない方は、事前に指導販売部までご連絡をお願いいたします。)

※肌の悪いものでも受取可能ですが、傷があるものは受取できません。

ご不明な点は指導販売部・森山までTEL56-2630

理事会だより

7月26日に第4回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

報告事項：①第71回通常総会の開催結果について
②監事監査規程の制定について
③一斉推進時の組合員意見・要望等について
④その他

第1号議案：6月決算承認の件
第2号議案：第63回下郷農協まつり開催について
第3号議案：参事の任免について

- ・報告事項の第71回通常総会の開催結果については、6月30日(日)に開催された通常総会の結果(数値)概要等を報告・説明し、各役員から意見・感想等が出されました。一斉推進時の組合員意見・要望については、6月24・25日に実施した共済・ギフト推進に係る組合員一斉全戸訪問に伴う、組合員意見・要望および回答(案)を理事会報告しました。
- ・第1号議案の6月決算承認の件については、事業利益△3,078千円の計画に対し△6,012千円で2,934千円の未達成となりました。事業利益は計画対比で、収益部門のうち惣菜1,232千円・購買277千円・食肉249千円等が達成、貸付1,058千円・販売881千円・農産856千円・販売商品704千円・共済479千円等が未達成となりました。
- ・第2号議案の第63回下郷農協まつり開催については、生産者と消費者そして地域がこれからも元気で頑張る一つのきっかけとなるよう、2019年11月10日(日曜日)10時から下郷小学校グラウンドで開催する事を決定しました。詳細については祭実行委員会を中心に、プロジェクト・検討委員会の取り組みと合わせ準備を進める事としました。
- ・第3号議案の参事の任免については、9月30日付け退職に伴う同日付け参事解任および10月1日付けでの購買部長並びに管理部長の参事任命(部長兼務)を決定しました。

読者プレゼント
パズル?

頭の体操



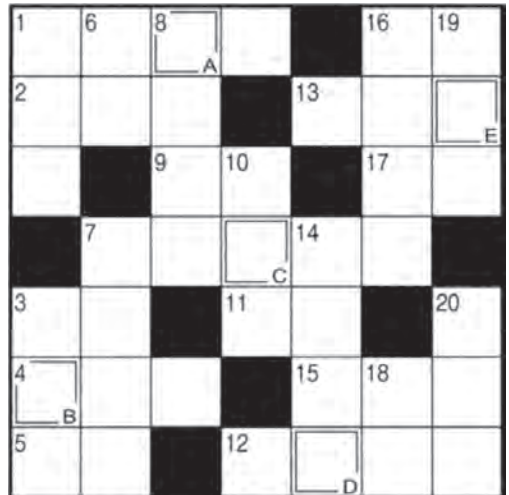
Q 二重マスの文字をA〜Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

タテのカギ

- 1 テレビのリモコンにはたくさん付いています
- 3 ならかな——が続く丘陵地
- 6 合唱部が練習するもの
- 7 耳かきと共に行方不明になりやすいそうです
- 8 今からこれじゃ、——が心配だなあ
- 10 仲人から紹介を受けて、伴侶候補と会います
- 14 宴会でグラスをみんなで掲げて……
- 16 相撲の勝敗を記録した——表
- 18 ゴホゴホゴホ
- 19 価格が高くなること
- 20 煮物などに使う、アルコールを含む調味料

ヨコのカギ

- 1 9月1日は——の日。非常持ち出し袋や避難経路を確認しましょう
- 2 高知の名物料理、カツオの——
- 3 皮膚の表面にある細かな模様。——の細かい肌
- 4 食器を拭く布です
- 5 いがに守られた実がなります
- 7 晴れた十五夜にはとても明るい
- 9 矢を射る道具
- 11 陽の反対語
- 12 国や地方自治体に納めます
- 13 首都はモスクワ。大きな国です
- 15 肉料理に添えたり、刻んでスープに浮かべたりする香草
- 16 傘にも凧(たこ)にもあります
- 17 バラの茎にある突起



先月号のこたえ



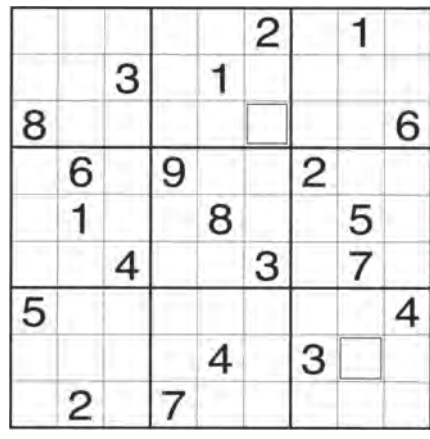
先月号のこたえ 「キモダメシ」
 当選者
 北九州市若松区 大内 百合子 様

先月号のこたえ

5	1	3	7	9	6	4	2	8
4	6	9	2	8	5	7	1	3
2	8	7	3	1	4	9	6	5
9	7	6	5	4	2	3	8	1
1	5	8	9	3	7	6	4	2
3	4	2	1	6	8	5	9	7
6	3	5	4	2	1	8	7	9
8	9	1	6	7	3	2	5	4
7	2	4	5	9	1	3	6	

先月号のこたえ ⑥+⑧=14
 豊前市 永野 ゆかり 様

解答は次号で



《数独のルール》
 ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
 ②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ?

数独 (すうどく)

応募方法

クイズの正解者の中から抽選でそれぞれ一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。

応募締切は二〇一九年九月二十日(必着)です。

- ① クイズのこたえ A B C D E (パズル? 頭の体操の場合) クイズのこたえ 数字の合計 (数独の場合)
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 下郷農協へのご意見ご要望など以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七一一〇四三一

大分県中津市耶馬溪町 大字大島 二一五一四
 下郷農協 企画部 宛

Faxの方は

〇九七九一五六―二八八九

*個人情報他者への開示は一切致しません。当選者のみ紙面で公表させていただきます。

当選者には農協商品をお届けします。

ふれあいの店に応募箱を設置しています。たくさんのお応募お待ちしております!!

